

市議会だより

平成27年(2015年)11月1日発行

発行 習志野市議会

編集 議会報編集委員会

住所 〒275-8601

習志野市鷺沼1丁目1番1号

電話 047(453)9232

FAX 047(453)7767

メール gikai-2@city.narashino.lg.jp



初めてのきらっとサンバ(習志野きらっと2015にて) 撮影者:影井加奈枝様

コメント:初めて参加したきらっとサンバ!練習頑張ったからちゃんと踊れたね。また来年も参加したいね。

表紙写真募集!

市内で撮影した風景、イベント等の写真で表紙を飾りませんか?

応募方法等について、詳しくは12ページまたは市議会ホームページをご覧ください

マイナンバー制度が始まります!!

平成27年9月定例会が、8月28日から9月29日までの33日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された議案15件が審議され、全ての議案が可決・適任となりました。

また、議員が提出した発議案が4件、請願・陳情については8件が審議されました。

市政に対する一般質問は、23人の議員が6日間にわたり行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

習志野市議会

検索

主な内容

	ページ
定例会の概要	2~3
一般質問	4~10
議決結果一覧表	11
お知らせ	12

9月定例会 可決された主な議案

議案第35号 平成27年度習志野市一般会計補正予算(第3号)

号)

概要

歳入歳出それぞれ1億4千365万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を570億3千760万9千円にするものです。

継続費の補正は、(仮称)

大久保こども園整備事業における設計業務委託を追加するほか、JR津田沼駅南口周辺地域開発整備事業における昇降施設設置工事について、総額及び年割額を変更するものです。

繰越明許費は、橋りょう対策事業における鷺沼西跨線橋補修工事及びJR津田沼駅南口周辺地域開発整備事業における昇降施設設置工事において、年度内に完了が見込まないことから設定するものです。

なお、JR津田沼駅南口の昇降施設設置工事については、継続費から繰越明許費に切り

替えるものですが、これは、

工事の遅延により本年度の完了が見込まないものの、財源

である国庫補助金を減額せず

に翌年度にわたり契約をする

ために行うものです。

債務負担行為の補正は、第

三期ちば電子申請システム使

用料で、使用料150万円に

消費税及び地方消費税を加え

た額を限度額とし、設定期間

を6年で、新規に設定するも

のです。

地方債の補正は、橋りょう

対策事業及びJR津田沼駅南

口周辺地域開発整備事業で、

3千710万円を追加し、市

債総額を52億7千320万円

にするものです。

歳入の主な内容は、マイナ

ンバー交付事務や地方創生先

行事業、橋梁補修工事などに

対する国庫補助金のほか、当

初予算で県補助金として計上

していた子ども・子育て支援

新制度に係る補助金の国庫補

助金への組み替え、繰越金の

追加、橋りょう対策事業及び

JR津田沼駅南口周辺地域開

発整備事業の財源とするため

の市債の追加です。

歳入の主な内容は、地方創

生先行事業(定住促進、ワー

ク・ライフ・バランス推進に

関する協働型プログラム評価

発達支援施策)のほか、空家

等対策事業で、協議会設置に

係る委員報酬等に係る経費、

いわゆるマイナンバー法施行

に伴う通知カード及び個人番

号カードの交付等に係る経費、

児童扶養手当の単価の増や、

(仮称)大久保こども園整備

の設計業務委託に係る経費、

鷺沼西跨線橋補修における工

事費の増額に係る経費、JR

津田沼駅南口周辺地域開発整

備事業における昇降施設設置

工事に関し、継続費から繰越

明許費への切り替えに伴う予

算を計上するとともに、工事

の遅延により本年度に予定し

ていた関連工事等の執行が先

送りとなることからの当該経

費の減額、私立幼稚園への就

園児童数が当初見込みを上回

ることなどによる私立幼稚園

就園奨励費の増額に係る経費

です。

議案第36号 平成27年度習志

野市公共下水道事業特別会計

補正予算(第2号)

概要

歳入歳出それぞれ1千万円を追加し、歳入歳出予算の総額を76億9千583万5千円にするものです。

継続費の補正は、印旛処理

区単独事業における大久保2

丁目地内下水道設計業務委託

の追加をするものです。

地方債の補正は、同事業で、

1千万円を追加し、市債総額

を16億4千170万円にする

ものです。

この度の補正予算は、第二

中学校の体育館建替工事の際

し、敷地内の雨水排水施設と

して、雨水管渠の整備が必要

となることから、そのための

設計業務委託に係る経費です。

議案第37号 習志野市空家等

対策協議会条例の制定につい

て

概要

本条例は、「空家等対策

の推進に関する特別措置法」

第7条第1項に基づき、「習

志野市空家等対策協議会」を

設置するものです。

同協議会は、空家等に関す

る施策を総合的かつ計画的に

推進するために必要な「空家

等対策計画」の作成及び変更

並びに実施に関する協議を行

う機関であり、本市において

は、この協議会の設置後、空

家等対策計画の策定に取り組

んでいきます。

施行日は、公布の日(平成

27年9月30日)とします。

てです。個人番号、いわゆる「マイナンバー」の利用、及び、個人番号が含まれる「特定個人情報」の提供に関し、

その適正な取扱いを確保するために必要な措置を講ずるとともに、国との連携を図りながら、自主的かつ主体的に、地域の特性に応じた施策を実施するものとします。

2点目は、「特定個人情報」を、庁内で利用・提供できる場合について定めます。

3点目は、「特定個人情報」の利用等による添付書類の省略についてです。「特定個人情報」の利用・提供により、申請等の手続の際に必要なとされる添付書類の一部を省略することができることとします。

4点目は、習志野市手数料条例の改正についてです。個人番号の通知カード及び個人番号カードの再交付手数料に関して定め、併せて住民基本台帳カードの交付手数料を削減します。

施行日は、通知カードの再交付手数料については、平成27年10月5日とし、それ以外

は、平成28年1月1日とします。

議案第39号 習志野市職員の再任用に関する条例及び習志野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 本条例は、「被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律」が施行されることに伴い、「地方公務員等共済組合法」が改正されることから、条例で引用している法律名及び条項番号を改正するものです。

施行日は、法律の施行日である平成27年10月1日とします。

議案第40号 習志野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

概要 本条例の主な改正内容は、次の5点です。

1点目は、マイナンバー法の施行に伴い、必要な保護措置を講ずるものです。

2点目は、国の制度に合わ

せ、法人や団体の役員の情報を、個人情報として取り扱うこととするものです。

3点目は、業務委託等に関する規定の改正についてです。市が、業務委託等を行う場合にとるべき個人情報保護措置について、派遣労働者に従事させる場合も対象とするものです。

4点目は、データで保存されている自己情報について開示方法を拡大するものです。

5点目は、存否応答拒否の規定を国の制度と同様に新設するものです。

施行日は、業務委託等に関する規定は、平成28年1月1日とし、それ以外は、平成27年10月5日とします。

議案第46号 工事委託契約の締結について（津田沼浄化センターポンプ設備改築工事）

概要 本工事委託業務は、昭和59年に供用を開始し、30年以上が経過した津田沼浄化センターにおいて、老朽化が著しい汚水ポンプの機械設備・電気設備などの改築更新工事

を行うものです。

この工事を施工するに当たっては、下水処理施設における機械・電気などの専門的な技術や実務経験が不可欠ですが、本市内部でこれらを備えた技術者を育成することは困難です。

また、施設の維持管理上、大規模な改築工事を周期的に実施することになりますが、その都度、市直営による施工管理体制を構築することも同様に困難です。

このことから、地方公共団体の技術者不足を支援するために設立され、地方公共団体にかわって全ての業務を代行できる唯一の法人である、日本下水道事業団に随意契約により委託しようとするものです。

**可決された発議案
（議員提出議案）**

議案第2号 習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

本規則は、近年の男女共同参画の状況に鑑み、地方議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、会議への欠席に関する規定に「出産」に伴う規定を追加するなど、所要の改正をするものです。

施行日は、公布の日（平成27年9月30日）とします。

平成27年8月3日（月）早朝、議会編集委員（議員）が市議会だよりをJR津田沼駅前とJR新習志野駅前で配布しました。

検索
閲覧

会議録の検索・閲覧について

【定例会・臨時会】

インターネットの習志野市議会会議録検索システムにて、平成4年3月定例会以降の会議録を検索・閲覧することができます。

【委員会】

平成25年度以降の委員会記録を検索・閲覧することができます。なお、常任委員会、予算・決算特別委員会、議会運営委員会（請願・陳情を審査したもの）、公共施設調査特別委員会の会議録が公開対象です。

一般質問 議員と行政のQ&A

真 政 会

子どものために、できること

「やる気・本気！」

佐々木 秀一

菊田公民館について。

A サンロードや仮庁舎への移転を一つの案として受けとめ、京成津田沼駅周辺のみちづくりの観点を交えながら、総合的に考える。

教育委員会制度改革。

A 教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保し、教育行政に多様な民意を反映させる新たな仕組みである。

駐輪場について。

A 近隣市の状況を参考に、第二種原動機付自転車の駐車が可能か調査・研究する。

(仮称)習志野市手話、点字等の利用をすすめて、障がいのある人もない人も絆を深め、互いに心をかよわせるまちづくり条例。

A 12月議会へ議案として提出予定。

Q 職員の地域活動参画状況。

A 研修の中で、職員が実際に自由な時間を使って地域で活動した体験談を聞く機会を設け、意識啓発を図る。

解説 消防団に加入している職員が講師となり、活動の中で業務に活かせることなどについて、10月に講義を行う予定。

Q 「いじめ防止対策推進法」に対する今後の取り組み。

A いじめ防止等の対策のための組織として、いじめ防止等に関して必要な事項を協議する協議会と、いじめ問題への対応や調査を実施的に行う委員会を設置予定。

人によさしいまちづくりを目指して！

鮎川 由美

Q 投票所や災害時の避難所のバリアフリー化について、車いす利用者、高齢者及び弱者対策状況と対策は？

A 投票所は、体育館を中心

に、学校教育施設や集会所、公民館、保育所などを利用しており、施設自体のバリアフリー化は、施設管理者の協力に委ねるしかない。現在、バリアフリー化している施設を会場にできないか調査研究中。災害時、避難所に避難する際に配慮が必要な方がいる場合には、住民の共助をお願いしたい。

Q 特に学校施設は、地域の拠点となることや、様々な利用を想定した対応を求められるが、バリアフリー化は？

A 市内の小中学校で、学校体育館のバリアフリー化が図られているのは7校。学校施設バリアフリー化推進指針では、「障がいのある児童生徒等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう配慮」、「災害時の応急避難所となることを考慮」、「地域住民の学校教育への参加と生涯学習の場としての利用を考慮」となっている。学校施設が、子どもから高齢者まで、多

くの市民に利用される施設であることを踏まえ、大規模改修や建てかえに併せ、バリアフリーに配慮した整備に努めていく。

国家公務員宿舎の跡地有効活用へ！

荒木 和幸

Q 国の公務員宿舎の削減計画の対象、9カ所488戸、3万7千㎡の跡地はどう活用されるのか？

A 基本的には民間への売却となるが、一つは定期借地による保育所の設置が決定した。他の福祉施設等についても国へ要望していく。

Q 民間へ売却され、マンション等となった場合、人口動態への影響はあるのか？

A 戸数が増え、住民が増える可能性がある。

Q 東京オリンピックピックにおけるキャンプ誘致、地域交流事業など考えているか？

A 習志野市には練習場となる施設はあるが宿泊施設が無く、費用の面からも慎重に検討しなければならない。

Q オリンピックに向け、庁内に課をこえた対策室を設けるべきと思うがどうか？

A 検討する。

要望 国はホストシティタウン構想の中で競技だけでなく地域交流にも財政措置を決めた。幕張メッセが3競技の開催地となっている。積極的に活用してほしい。

Q 債権管理課の実績は？

A 平成26年度の徴収額は約2千800万円、徴収率19・7%となっており、初めて1件の不動産公売を行った。

Q 旧陸軍兵器に関する調査とはどのような調査か？

A 平成16・17年の調査の追加調査と聞いている。

新社会党・無所属の会

県道幕張八千代線と京成線立体化 来年3月暫定開通

宮内 一夫

Q 団塊の世代が間もなく70歳になる。東習志野・実籾地域バスについては、本格運行をするのだという、気

迫のこもった提案を市がしていけば、利用者や事業者にも協力してもらえらると思いがいかがか。

A 地域バスを残したい。中途半端に投げ出さない。

要望 本格運行を実施する意気込みで取り組んでほしい。

Q ガスの自由化と企業局の対応は。

A 法改正で、供給区域許可制と地域独占、料金認可制が廃止され、料金を自由に設定できる。低廉な価格が維持できるように努力する。

Q 近隣ガス会社と比較した状況と、企業局がガスと水道事業を同時に行っているメリットは。

A ガス会社は3社。料金は、本市を1としたらA社は1・37倍、B社は1・33倍、C社は1・29倍。ガス管と水道管を同時に工事することで、掘削費用や復旧費用の軽減が図れる。検針と料金請求業務も同時に処理でき、費用削減効果がある。

Q 県道幕張八千代線と京成

線との立体化の状況は。

A 来年3月暫定開通したい。

Q どんな形状で開通か。

A レクシオ東習志野（マンション）前で接続させる。

要望 地元説明会を早期に実施するよう県に申し入れを。

学童保育の保育環境の充実

高齢者の見守りで安心を！

藤崎 ちさこ

Q 学童保育の保育環境の充実と支援員の処遇の改善ために担当職員の定期的巡回をしてほしいが、いかがか。

A 相談員は定期的に巡回している。担当職員の巡回も増やすよう努力する。保育環境の充実と支援員の処遇改善のために、努力する。

Q 菊田公民館、袖ヶ浦公民館、藤崎図書館の今後は？

A 菊田公民館は平成32年の機能停止に向けて、代替施設を探していく。袖ヶ浦公民館は平成38年からの計画だが、袖ヶ浦体育館との複合化も含めて考えていく。

藤崎図書館は9月末からのワークショップ等で市民の

意見を反映したい。

Q 給食センターの建てかえ計画の場所と規模は？

A 予定地は、現在と別の場所を市有地の中から決める。面積は3千300㎡。提供食数は約8千食。最終的に「自校方式」を目指す。

Q 高齢者の見守り対策は？

A 高齢者見守りネットワークにより、地域や事業者に見守りの協力をいただき、高齢者相談センターと連携する。

Q 「住みたいまち習志野」をつくるための「まちづくり」の取り組みは？

A 自立的な都市経営のため、「習志野まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に取り組んでいる。

環境みらい

子どもたちと教員の学びの場の充実した環境を目指して!!

なかば 重則

Q 公共施設を小学校へ集約化する計画で、教育環境が

悪化する問題については、教育委員会としては、どのように捉えているのか？

A 児童生徒の学び場としての活用が最優先であり、子どもたちに影響がないようにする。

Q いじめ等の様々な問題が教室内での生徒の些細な揉め事から始まっている。その根本的な原因は、教員の過剰な勤務により生徒を見渡せる時間がないことにある。せめて市単独事業の軽減だけでも図るべきでは？

A 市単独事業がオーバーワークの要因の一つになる可能性があると認識している。子どもたちと向き合う時間の確保を最優先に考えていきたい。

Q 教員の勤務実態調査は今まで単なる教員の健康面から捉えるものであったが、子どもたちと向き合う時間を確保する面から捉えることも必要ではないか？

A その通り。

要望 教育委員会は、80時間超の残業時間のみの把握で

なく、細かな超過時間の把握を要望。

Q 給食センターが老朽化し、衛生と労働環境が悪化しているが、その対策は？

A 子どもの安全に関わることなので建てかえを最優先し、平成31年4月に稼働させる。

「かかりつけ薬局」の普及促進で

薬剤費の削減を

市角 雄幸

Q 「かかりつけ薬局」の効果として、薬剤費の削減や地域包括ケアシステム構築の促進に寄与することが考えられる。積極的な普及促進を図るべき。

A 「かかりつけ薬局」は地域医療を充実していく上で重要な存在であると認識している。薬剤師会では、積極的な取り組みが展開されており、本市としても普及に向けた協力をしていく。

Q マイナンバー制度に伴う安全管理体制について。

A 制度面における保護措置として、特定個人情報保護

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は12月公開予定の会議録でご確認いただけます。

評価を実施する。システム面における保護措置として、一元管理せずに各課で管理する分散管理とし、かつインターネットに接続できないパソコンに限定すること
で安全性を高めている。

Q 市立幼稚園の就園率が減少している。既存施設を活用したことも園化への取り組みについて。

A 平成29年度に保育需要や幼稚園需要などを見直すことになっているので、既存施設を活用したことも園化や計画の前倒し等、検討していく。

Q 中学校音楽室のエアコン設置の今後の計画について。

A 子どもたちの活動を支える上でも冷房設備を設置することは必要と認識している。設置できるよう努める。

市の立地に慢心することなく

人口確保・商工振興の努力を

中山 恭順

Q 秋津小学校の今後について伺う。

A 平成42年度に七中の敷地

へ秋津小学校と香澄小学校を統合し、小中併設校を設置する案と、三中に七中を統合し、七中跡を改修の上、秋津小と香澄小を統合する案の2案ある。平成37年度の長期計画完了に合わせて見直す可能性がある。

要望 見直す可能性有りと言

いながら、2案とも秋津小をただ廃止する事になっていいる。長期計画に合わせ公共施設再生計画を見直すのであれば、統廃合や廃止ではない案も提示すべきだ。2案がともに廃校ということでは、益々秋津では若い世代の流入が減り、子どもの数も減ってしまう。人口を維持する努力をし、それでダメならPFIによる存続や統廃合を考えるべきだ。

Q 人口確保・税収増に向けた大学生アンケートの主な意見は？

A 卒業後の就職希望地域は県外80・6%、市外の県内12%、市内4・3%。定住意向については、良いまちだと8割が思う一方、住み

続けたいは6・1%。

要望 今後自治体間で若者の

取り合いが起こる中、バラマキは効果が無いが、補助金は税収で返ってくる。企業の設備投資や、若者の定住促進に補助金を検討してほしい。

輝く習志野をしくる会

備えあれば憂いなし

安心・安全を守るために

清水 大輔

Q 放課後児童会における防災教育について。

A 防災・防犯の観点で児童の安全を守り被害を最小限に留める事を目的に、対策マニュアルを作成。職員と保護者に配布。各児童会で、訓練の実施や習志野警察署指導で、不審者対応訓練の実施等、安全安心な放課後児童会運営に努めている。

Q ナラシドットやアニメを使った市のPR促進について。

A ナラシドットは、市民への周知を主体に取り組む。ゆ

るキャラグランプリにエントリーした。アニメを使用したPRは、JR津田沼周辺が登場した作品あり。商店街等と連携し取り組んだ。活動を伺う。

これから数年間の政策が習志野市の将来を決定づける

相原 和幸

Q 地域猫対策について市の活動を伺う。

A 猫には犬のような登録制度がなく、屋内飼育も徹底されていない事から、繁殖等により屋外生活する猫が増え、その結果、ごみ荒らしや糞尿・鳴き声などの迷惑問題が発生する。本市でも、不妊・去勢手術対策の助成金を交付している。さらに、地域猫活動の支援は、県が中心となり推進しているが、習志野健康福祉センター（習志野保健所）によって行われている。今後も、地域における猫対策に市民の理解も得られるよう、県と協力をして啓発活動をしていく。

Q 公共施設再生計画による様々な事業が動き出し、各論に入った段階で様々な動きが見えてきたが、もう一度総論に立ち返り、公共施設再生計画が必要となった背景について説明を求める。

A 1点目は、一斉に、かつ大量に公共施設の建てかえや大規模改修が必要な時期を迎え、多額の財政負担が必要なこと。2点目は、少子高齢化等による税収減や社会保障費等の増加が見込まれ、財源確保が困難であること。3点目は、公共施設の利用需要の変化が予想され、施設の適正配置が求められること。

Q 健康なまちづくり条例を制定している本市において、特定健康診査及びがん検診受診率の状況は。

A 国民健康保険加入者を対象とした平成25年度特定健康診査の受診率は32・9%。全市民を対象とした平成26

年度がん検診の受診率は次表のとおり。

平成26年度受診率	
検診名	受診率
胃がん検診	15.7%
子宮がん検診	27.8%
肺がん検診	21.1%
乳がん検診	20.8%
大腸がん検診	25.9%

要望 市民の健康維持及び医療費の抑制にもつながる特定健康診査及びがん検診の受診率向上に向け、様々な工夫を求める。

公明党

行政は人なり！教育は人なり！

特別支援教育も人なり！

小川 利枝子

Q 今後の市政を担う職員のキャリアデザインの醸成について。

A 行政運営における最も重要な資源は職員であり、時代の要請に応え得る人材の輩出が組織力の強化に繋がる。中長期的には、人事評価制度を職員の意欲・能力の向上に繋げられるシステ

ムに見直す。短期的には、後を担う管理職層に焦点を当て、マネジメント能力を育成する機会を創設する。

Q 特別支援教育における教職員等の研修における受講生の課題について。

A 特に通常学級担任は、子どもの個性や動きに応じた的確な指導力に課題があるため、発達障がいへの具体的な指導や専門性を高める研修に努める。

要望 教育委員会は、支援を要する子どもと対峙し保護者や教職員の想いに寄り添い、専門性の確保に努め適切な支援を要望。

Q 秋津の新習志野公民館・図書館前の歩道は、歩行者と自転車とが錯綜して危険である。植栽帯の撤去等による安全な歩行空間の確保を求めるが？

A 植栽帯の撤去等は今後の課題。現地歩道上の交通実態を把握し、自転車の通行区分の明確化や警察官による巡回を検討。

障がいの者の就労支援を！
京成線の地下化・高架化を！

清水 晴一

Q 公明党は「習志野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する要望書を市長に提出したが、その中で、①国の関係機関の移転受け入れ、②奨学金制度の充実、③実施体制について伺う。

A ①国関係機関移転の話があった際は、前向きに検討する。②奨学金制度の拡充については、他の地方公共団体の取り組みを調査・研究する。③機構改革し、広報担当官の配置とシテイセールの所管新設などを検討・整備する。

Q 国勢調査の課題は？

A 調査員の確保に苦慮している。その対策について国へ要望する。

Q 障がいの者の就労支援について、①チャレンジドオフイスならしの事業の状況、②法定雇用率の状況、③障害者優先調達推進法について伺う。

A ①知的障がいの者2名、精

神障がいの者2名を非常勤職員として雇用している。②障がいの者雇用率は2・36%となり、法定雇用率を達成した。③平成26年度は目標金額300万円を超える約325万円の調達を行った。平成27年度は目標金額を350万円とする。

Q 京成線の地下化・高架化を図るべきでは？

A 現段階では、連続立体交差の事業化は考えていないが、地域の声を聞く。

地震発生時の給水体制を明確化！

布施 孝一

Q 地震発生時、企業局における応急給水栓の設置までについて伺う。

A 市内3か所の給水場について巡回点検を実施し、被害状況を把握する。次に応急給水栓の設置が必要と判断した場合は、施設の安全を確認したうえで、給水班を編成し、応急給水栓を設置する。

Q 地震発生から応急給水栓

の設置までを何時間と想定しているのか伺う。

A 被災状況によって状況が異なるが、習志野市が震度5強と想定した場合で、通常勤務時間内では6時間以内。それ以外では12時間以内に設置することを最低目標としていく。

Q 地震発生時から応急給水栓設置までの流れや、設置時間を市民に周知していく予定はあるのか伺う。

A 周知は市民の皆さんへ、分かり易さと安心感を与えることが大事であることから、所管課と連携を図りながら検討していく。

Q 空家等対策計画が策定されるまで、特定空家のガイドラインに照らし、地域にある空き家が特定空家と判断しうる場合の対応について伺う。

A 計画策定前であっても、特定空家の認定や指導・勧告の措置はできるが、必要性を考慮し対応していく。

教育の目的は子どもの幸福！
子どもを守るは大人の責任！

眞船 和子

Q 総合教育会議は市長と教育委員会が教育行政を進めるために議論をする場である。教育の基本と目的について市長の見解を伺う。

A 教育は人づくりであり、「豊かな人間性と優れた創造性を育む習志野の人づくり」こそが本市教育の基本だと考えている。

Q 習志野市の教育をどのように推進するか伺う。

A 幼児教育の向上やいじめ防止対策の強化、特別支援教育の一層の推進、特色ある学校づくりの更なる推進など学校教育の向上。また学校施設整備計画に基づき小中学校の長寿命化や建てかえ、給食センターの建てかえなど施設の整備・再生に取り組む。社会教育の充実をさらに推進していく。

Q 大綱策定と総合教育会議開催数について伺う。

A 「習志野市教育基本計画」をもって大綱とする。

会議は年2回程度開催する。あたご橋交差点の安全対策の進捗状況について。

A 今後の抜本的な安全対策は、現状の変則五差路を一般的な十字路の交差点に改良し車両の動線を整理することである。日立製作所前の通りを現状のマラソン道路交差点手前で直接接続させ、新たな交差点を設ける改良案を作成し、県公安委員会と協議を進めている。

元気な習志野をつくる会

不要な都市計画道路は早急に見直し！

田中 眞太郎

Q 都市計画道路は少子高齢化、生産年齢人口の減少、若者の車離れなどの社会現象に伴い、将来のビジョンを見据えて見直すべきである。

A 社会情勢の変化に伴う状況を踏まえ、見直しの必要性について判断していく。

Q 都市計画道路の路線表示を「3・3・1」などと数

字で表しているが、この数字の意味は何か？

A 順に、道路種別、道路幅員、区分ごとの一連番号を表している。なお、最初の「3」は幹線道路、真ん中

の「3」は幅員が22〜30mであることを示している。

Q 本市の都市計画道路計画はいつ頃策定されたのか？

A 昭和31年〜41年。

Q 計画を見直している近隣他市はあるか？

A 千葉市は全線廃止が3路線、一部廃止が22路線。船橋市は見直し中。

Q 都市計画道路の計画決定路線上に建物が建っているのは何故か？

A 一定の制限を受けて建築が可能。たとえば木造3階以下で地階がないことなど。

Q 90%用地取得が完了しているのにその後中々進まない。行政代執行が必要と思うが、その前に行政は何をすべきか？

A 任意買収を諦めず、引き続き鋭意用地交渉して和解をめざすこと。

人口減少社会にむけて住んでみたい習志野市へ

関根 洋幸

Q 平成31年に人口のピークを迎える本市の今後の取り組みについて伺う。

A 人口減少社会と地域経済縮小を克服し、将来にわたるために「人口ビジョン」及び「総合戦略」を策定中。定住促進を図る上での習志野市の特性や強みは？

A 買い物、交通の利便性と教育、文化、子育て支援や教育機関の充実。

Q 八千代市への転出超過の原因は何と考えるか？

A 住宅価格の安さや住宅の広さが影響している。

Q 空き家対策における民間企業、NPO法人等との連携について。

A 空家等対策計画の策定作業を進める中で検討する。

要望 宅建協会などの民間との連携を要望。

Q 市内にある団地の再生の取り組みについて。

A 団地再生手法として改修

を含んだ検討。袖ヶ浦地域活性化プロジェクトの設置。

Q 市内小中学校のいじめ・不登校の現状と取り組み。A スクールカウンセラーを中学校全7校、小学校4校に配置している。

要望 全小学校にスクールカウンセラーの配置を。Q 仲よし幼稚園跡地に建設予定のマンションでの児童の見込みは？

A 向山小で最大15学級450人。

日本共産党

宮本泰介習志野市長は戦争法推進なのか？

入沢 俊行

Q 7月14日のTBS報道番組の危機管理監が出演し「自衛隊を有効に活用する」ということはリスクも高まるが非常に意味があると考えている」と発言した。宮本市長は、危機管理監の考え方を支持するから取材を許可したのではないか。

A 一人の意見として発言した。

Q 市立小中学校のトイレは和式便座で悪臭もして児童生徒から敬遠をされている。大久保東小のトイレ改修費用は約9千万円。習志野市の財政調整基金は24億4千8百万円あるので、これを財源としてトイレの改修を行うべきではないか。

A 計画にやっつけていく。

Q 大久保駅東側の大踏切周辺は歩行者、自動車、自転車の通行が大変危険。道路の着色等によって車のスピードを減速させる対策を求めろ。

A 警察と協議する。

Q 菊田川の東の端の周辺が、一番悪臭がする箇所である。川の流れがほとんどなくヘドロがたまっている。ヘドロがたまらないように河川改良を行うべきだ。

A 河川管理者である千葉県と協議する。

市民の声と要求を大切にしたい

市民が主人公の習志野市に！

荒原 ちえみ

Q 保育所在籍児の病気時対応で、病児・病後児保育の定数拡大と、保護者の要望が多い14号以南地域にもう1ヶ所病児・病後児保育施設の設定を求める。

A 今年度から千葉県済生会習志野病院付設の「キッズケアルームなでしこ」で定員を2名増員し6名。実初めの赤松小児科内科医院付設の「エンジェル保育室」の定員4名を合わせて10名。現状では、1日の平均利用人数が定員を下回っていることなどから、施設の増加は困難である。

Q 『東習志野・実初地域バスの運行継続と、ブレーメン習志野前にバス停設置』の署名1千160筆が『市民の会』に寄せられた。住民の切実な声にこたえて、日中の時間帯だけでもブレームン習志野前まで延伸することを強く要望する。審議会には、市としての対策

を持つて臨んで頂きたい。

A ブレームン習志野前のバス停設置は、運行ルート延伸に伴って所要時間と運行経費が増加することや、民業圧迫の懸念があることから、設置の考えはない。地域バスの継続運行については、10月に地域公共交通会議で審議する。

Q 市営住宅の家賃減免制度を入居者に分かり易く。

A 高齢者世帯のモデルケースを設定し、周知に努める。

谷津南小のバス通学開始 万全の安全対策を！

谷岡 隆

Q 路線バス通学の準備は？

A 安全整理員の配置、バス停・発着時刻の周知、定期券の支給を進める。

Q バス車内のいじめや人間関係のトラブルの対応は？

A 安全整理員の報告を学校と教育委員会で共有、対応。

Q 学校給食センターへのPFI導入。バリエーションメニューの算出は？

A 土地面積を想定して算出。

要望 建設場所が未定のままでは事業の是非を判断できない。情報公開を求める。

Q 障害者総合支援法の介護保険優先原則への対応は？

A ケアマネージャーなど介護保険担当者で障がい福祉担当者の間で十分な連携・調整を行い、適切なサービスを提供していく。

Q 学童保育支援員の不足のもと、支援員のインフルエンザ感染時の人員配置は？

A まずは感染予防。感染時は、他の児童会職員と市職員による応援対応をする。

Q 谷津地区浸水対策事業について。

A 本年度は谷津商店街付近来年度は葦切児童公園付近にポンプゲートを設置。来年度末に事業完了の予定。

Q 谷津保健病院と谷津駅の間の路上喫煙の対策は？

A 側溝清掃、ベンチ等へのステッカー貼付をした。路面シート貼付について京成電鉄と協議していく。

民意と歩む会

市の職員が憲法違反の発言！

税金のムダ遣いを無くせ！

立崎 誠一

Q 7月14日「TBSニュース23」に市の危機管理監（元自衛隊幹部）の出演を認めたことは問題だ。管理監は集団的自衛権の戦争法を肯定している。すなわち、「自衛隊の活動の範囲を広げるべきだ」と発言している。市の職員は採用時に憲法を守ることを宣誓している。管理監の発言は明らかに憲法に違反する発言であり罷免すべきである。

A 勤務時間外の発言であり、問題ない。

Q 市の事業は談合の歴史だ。昨年度の公共事業の総額は130億余円（工事金額が500万円以上）である。落札率は実に96・83%と高落札率である。入札予定価格に対する満額の100%で落札した業者は7業者、99%が16社、98%が12社である。92件の工事のうち、

最高額で落札した業者は実に35社であり、3割以上を占めている。談合の疑いが濃厚である。公園緑地の維持管理事業は、市内大手業者8社が独占している。同一工区であるA工区をA業者、B工区をB業者が独占し、談合を行い、独占している。

A そのようなことはない。

先進的な事例を参考に、市民サービス向上を要望！

佐野 正人

Q 道路の包括管理委託方式の導入について。

A 引き続き調査・研究を行う。

解説 導入している府中市では、危険箇所の早期発見と迅速な修理、経費削減が図られている。

Q 生活道路の安全対策について。

A 地元住民の考えを取り入れて対策を検討する。

解説 国交省は交通事故死を半減させるために、住宅街や学校周辺の生活道路を走

行する車の速度を抑えたり、通行量を減らす施策を講じている。千葉市、船橋市、八千代市では、生活道路を走行する車の速度を30キロ以下に抑える「ゾーン30」を実施している。

Q 市税の納付の利便性と収納率の向上について。

A 先進市の導入事例を情報収集して分析する。

解説 八千代市では、キャッシュカードでの口座振替の開始手続きが可能なサービスや、インターネットで口座振替の申込みができるサービスを導入している。

Q 胃がんリスク検診の導入について。

A 有効性を調査研究中。

解説 市川市では、ピロリ菌の早期発見や除去によって胃がんの予防を目指す「胃がんリスク検診」を導入している。

市民の皆様の視点に立ち、民意を反映させるために。

木村 孝

Q 学校給食の中国産食材をやめるべき。

A これまで使用していたが、全てやめた。

Q 昨年度のいじめ件数は小中学校合計で750件発生。いじめアンケートは全ての中学校で家に持ち帰り書けるようになったが、全ての小学6年生でも、家に持ち帰り書けるようにすべき。

A 校長の判断に任せている。
要望 生徒手帳にいじめ被害者救済のために具体的な対応方法を記載してほしい。命の生徒手帳プロジェクトを提案。

Q 不登校は小中学校合計で130名。いじめが原因の不登校への対応は。

A 家庭との面談、保健室やフレンドあいあいの登校等で連携。

Q 菊田公民館は80サークルが活動し将来の受け皿が必要。新庁舎建設で市民が使える部屋を作るべき。

A 市民協働スペース、会議室、階段広場を設ける。

要望 平成31年の新消防庁舎を複合化し、菊田公民館の受け皿となるスペースを。

Q 保育士確保の取り組みは。

A 昨年度5名を確保。

Q 5名の保育士確保で何名の待機児童を解消か。

A 最大30名の児童を受け入れ可能。

要望 保育士確保は即時機児童解消に結びつく。今後も新規採用に努力してほしい。

都市政策研究会

まだ終わっていない不正開票選挙

平川 博文

Q 習志野市長・市議会議員選挙の開票作業と結果に、重大な疑念を抱いている。なぜ、習志野市だけが午前4時過ぎまでの異状な開票作業になったのか。

A 開票の遅延は、慎重な点検による。

Q 立会人の事情聴取をすれば原因究明につながる。なぜ原因究明をしようとしな

いのか。
A 無用な調査は行わない。

Q 期日前投票箱の管理はどうしたのか。

A 投票箱に施錠。保管庫で管理。選管職員と投票立会人で管理した。

Q 確認のための作業は、事務局長が一存の権限でできるのか。

A 選挙管理委員会の補助職員として従事している。

Q 無用な調査を行わないという意思決定は、選挙管理委員会の総意なのか。

A その通りと思う。

Q 無用な調査は、行わないという意思決定は、いつ、どこでしたのか。

A 選挙の異議の申立後、選挙管理委員の総意として捜査は必要ないという方針になった。

要望 会議録の提出を強く求めた。その他、新庁舎建設より、液状化被害住宅や地震被害住宅対策が優先されるべきではないか、などについて質問を行った。

《平成27年9月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 退…退席
(枠内の数字は、会派内での人数)

議案番号	議案	本 会 議									委 員 会		
		議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
33	平成27年度習志野市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず		
34	平成27年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	付託せず		
35	平成27年度習志野市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	○ ₂ × ₁	○	×	一般会計 予算特別	可決	賛成多数
36	平成27年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計 予算特別	可決	全員賛成
37	習志野市空家等対策協議会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
38	習志野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○ ₂ × ₁	○	×	総務	可決	全員賛成
39	習志野市職員の再任用に関する条例及び習志野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
40	習志野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○ ₂ × ₁	○	×	総務	可決	全員賛成
41	習志野市建築関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	建設	可決	全員賛成
42	訴えの提起について(市営住宅明渡等請求事件)	可決	○	○	○	○	×	○ ₂ × ₁	○	×	建設	可決	賛成多数
43	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
44	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
45	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
46	工事委託契約の締結について(津田沼浄化センターポンプ設備改築工事)	可決	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	建設	可決	全員賛成
47	市道の路線認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	建設	可決	全員賛成
受理番号	請願・陳情												
20	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	総務	不採択	賛成なし
22	「近隣諸国条項の撤廃を求める意見書」を国へ提出することを求める陳情	不採択	○	×	○	○	×	×	×	×	文教福祉	不採択	賛成少数
23	一世帯当たりの平均不正受給額(未納額)が「90万円」を超えた今、生活保護の不正受給(≒犯罪)を犯した者(≒犯罪者)に対し、今後は例え軽微であっても即刻保護を廃止し、習志野市として、直ちに全額弁済を求めること等を徹底することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	文教福祉	不採択	賛成なし
24	藤崎図書館の存続を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	○	○ ₁ × ₂	○	総務	不採択	賛成少数
25	「ポートピア習志野マニフェスト」を採点する	不採択	×	×	×	×	○	○ ₁ × ₂	×	○	総務	不採択	賛成少数
26	縄伸び部分の土地の吟味について	不採択	×	×	×	×	○	○ ₁ × ₂	×	○	建設	不採択	賛成少数
27	習志野市職員のテレビでの発言の真意を問うとともに習志野市の日本国憲法遵守の確認を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○ ₂ 退 ₁	○	○	総務	不採択	賛成少数
30	都市景観の形成推進・保全への取り組みに関する陳情	採択送付	○	○	○	○	×	○ ₂ × ₁	○ ₂ × ₁	×	建設	採択送付	賛成多数
発議案番号	発議案												
1	今通常国会に提出された安全保障法制等の法案の廃案を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	付託せず		
2	習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず		
3	「マイナンバー制度」の運用中止を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○ ₁ × ₂	×	○	付託せず		
4	環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉撤退を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○ ₁ × ₂	○ ₁ × ₂	○	付託せず		

議案第33号、第34号は平成27年8月28日付けで採決済み。※付議案件のみ掲載しております。※議長(「公明党」木村孝浩)は採決に加わりません。



傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は、原則どなたでも傍聴できます。

傍聴ご希望の方は、会議当日、議会事務局でお申込みください。

会議日程は市議会のホームページに掲載します。

※手話通訳等の支援が必要な方は、傍聴希望の7日前までに議会事務局までご一報ください。

※市議会の傍聴は、「ならしの健康マイレージ」の対象です。



市役所仮庁舎4階
(京成津田沼駅前ビル)

TEL : 047 (453) 9232
FAX : 047 (453) 7767



インターネットで本会議がご覧いただけます

習志野市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。

スマートフォンやタブレット端末でも視聴することができます。

録画中継は、ライブ中継終了後、通常3日後（土曜・日曜・祝日を除く）からご覧いただけます。



12月定例会の予定

〈開会〉11月24日(火) 午前10時から

〈請願・陳情受付〉11月20日(金) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、
2月1日(月)発行予定です

募集

表紙の写真を募集します！

募集内容

年4回（2月、5月、8月、11月）発行の「ならしの市議会だより」の表紙を飾る、市内で撮影した四季折々の風景、町並み、名所、イベント等の写真。

応募資格：習志野市在住、在勤又は在学の個人とします。

受付期間：通年で受付しています。

応募方法：メモ用紙等（電子メールの場合はメール本文）に、次の必要事項を明記のうえ、写真と一緒に習志野市議会事務局宛てに郵送、持込又は電子メールのいずれかの方法によりご応募ください。

- 写真のタイトル（10文字程度）
- 撮影場所及び撮影年月日
- 撮影者の住所、氏名及び電話番号

応募 問合せ

習志野市議会事務局

住所：〒275-8601

習志野市鷺沼1丁目1番1号

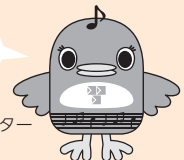
電話：047(453)9232

メール：gikai-2@city.narashino.lg.jp

※持込の場合は、市役所仮庁舎4階（京成津田沼駅前ビル）の議会事務局までお越しください。

みなさまのご応募を
お待ちしております！

習志野市ご当地キャラクター
ナラシンドロ



<p>◎◎ 平川博文</p> <p>◎◎ 藤宮崎内 ちさこ 夫</p>	<p>◎◎ 中市央 山角 恭雄 重順 幸則</p>	<p>◎◎ 立佐木 崎野村 誠正 一人 孝</p>	<p>◎◎ 入荒谷 沢原岡 俊ちえ 行み 隆</p>	<p>◎◎ 清飯相関 水生原 大喜和 桂 輔正 幸次</p>	<p>◎◎ 関加帯田 根瀬 中 洋敏 文真 太 幸男 雄郎</p>	<p>◎◎ 真布清木小 船施水 村川 和孝 晴孝 利枝 子一 浩子</p>	<p>◎◎ 宮佐伊 鮎荒 々 本木 藤川 木 博秀 由和 之一 寛美 幸</p>	<p>◎◎ 会派別議員名 ◎◎ 会派代表者 ◎◎ 議会報編集委員</p>
-------------------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------	--	--

「ならしの市議会だより」は再生紙と環境にやさしい大豆油インクを使用し、廃液を出さないCTP印刷です

